

令和4年12月23日

報道機関各位

## (北海道赤潮対策緊急支援事業（国委託事業）を受託しました)

北海道赤潮対策緊急支援事業共同研究機関（代表：道総研）は、北海道の赤潮に関する国の調査研究事業（令和4年度補正予算事業）を受託しました。

◎受託事業名

令和4年度北海道赤潮対策緊急支援事業のうち漁場環境改善緊急対策事業

◎受託者

北海道赤潮対策緊急支援事業共同研究機関

（構成員：道総研、国立研究開発法人水産研究・教育機構、北海道）

（代表：道総研）

◎期 間

令和4年12月21日から

◎内 容

① 赤潮のモニタリング及び予察の技術開発

効率的・効果的なモニタリングの手法や海洋環境・衛星画像等からの赤潮発生予察技術の開発を実施します。

② 赤潮による深い水深への影響等に関する調査

赤潮の原因となるプランクトンの鉛直移動に関する調査研究、栄養細胞の越冬や増殖過程での競合関係の検討及び深い水深の水生生物への影響調査を実施します。

③ 開発された技術の移転

赤潮の原因となるプランクトンの同定作業の技術普及を実施します。

◎報道に当たってのお願い

記事掲載にあたり組織名を省略して表記される場合は、道総研水産研究本部中央水産試験場、もしくは道総研中央水産試験場として下さい。

発信元：

地方独立行政法人 北海道立総合研究機構（道総研）

水産研究本部 中央水産試験場 資源管理部

電話 0135-23-8706 ※平日8:45~17:30 土・日・祝日・年末年始はお休みです。